

<報道発表資料>
(経済同時)

令和 8 年 10 月 21 日
京都市産業観光局スタートアップ・産学連携推進室
(公財) 京都高度技術研究所 ICT 研究開発部

令和 8 年度「AI・ロボティクス実践技術研修（外観検査）」の開始

～経営者から技術者まで、外観検査の導入・活用に向けた人材育成を支援～

京都市及び公益財団法人京都高度技術研究所（ASTEM）では、市内に拠点を持つ中小企業等を対象に、AI、IoT、ロボティクス等の導入・活用を促進するためのプラットフォーム「AI・ロボティクス・セキュリティ等導入促進プラットフォーム事業（RAXSA（洛座）：ラクザ）」を創設し、市内中小企業への啓発等を行っています。

この度、本プラットフォームの人材育成事業の一環として、外観検査に関する「AI・ロボティクス実践技術研修」を実施します。

本研修は全 3 回を予定しており、製造現場における外観検査を題材に、経営者・管理職向けの導入判断に必要な基礎知識から、初級技術者向けの光学系、経験豊富な技術者向けのソフトウェア開発まで、対象者に応じて座学と実演を組み合わせる学びの機会を提供します。各回の研修の詳細については、「RAXSA（洛座）：ラクザ」人材育成ページにて、随時発信を行います。[\(https://raxsa.kyoto/overview/training/\)](https://raxsa.kyoto/overview/training/)

※令和 8 年 10 月 28 日（水）開催の「イチからわかる『外観検査』～基礎・導入・費用対効果から実機デモまで～」については、10 月 21 日（水）より上記 RAXSA（洛座）HP で募集開始します。

● 概要

研修テーマ	主な対象	所要時間・研修内容
第 1 回 「イチからわかる『外観検査』～基礎・導入・費用対効果から実機デモまで～」	経営者・管理職等	1 日・6 時間 仕組み、導入事例、費用対効果、システム構成、OpenAA（※1）による実演
第 2 回（※2） 外観検査にまつわる光学系の解説	製造現場の初級技術者	2 日間・各 5 時間 光・レンズの基礎、カメラ・照明の選定・構築方法、実演
第 3 回（※2） 外観検査の PC とソフトウェア	中堅・ベテラン技術者	2 日間・各 5 時間 PC・OS、C++による産業用ソフトウェア開発、高速化、OpenAA の構築

※1 外観検査を中心とした設備ソフトウェアの構築を支援するオープンソースソフトウェア。

※2 第 2・第 3 回の詳細は、準備が整い次第、随時 RAXSA（洛座）の Web サイトで案内開始。

<本事業に関するお問合せ先>

公益財団法人京都高度技術研究所（ASTEM）研究開発本部 ICT 研究開発部

京都市 AI・ロボティクス・セキュリティ等導入促進プラットフォーム事業（RAXSA 洛座）事務局

E-mail raxsa-info@astem.or.jp

※メールにてお問い合わせください。

<報道機関からのお問合せ先>

京都市産業観光局スタートアップ・産学連携推進室

電話：075-222-3324 メールアドレス：sanshin@city.kyoto.lg.jp